

令和元年版  
白鷹町勢要覧



笑顔かがやき 心かよう 美しいまち



# 目 次

町のすがた	.....	1
土 地	.....	2
人 口	.....	2~4
産 業	.....	4~7
道路状況	.....	8
保 健	.....	9
財 政	.....	10
施設一覧	.....	11
文 化 財	.....	12
行 政	.....	13
町 民 歌	.....	14

◆町の花：こぶしの花 (昭和47年8月制定)

◆町の木：エドヒガン桜 (平成6年9月制定)

◆町の鳥：鷹(たか) (平成6年9月制定)

◆町の魚：鮎(あゆ) (平成6年9月制定)

# 町のすがた

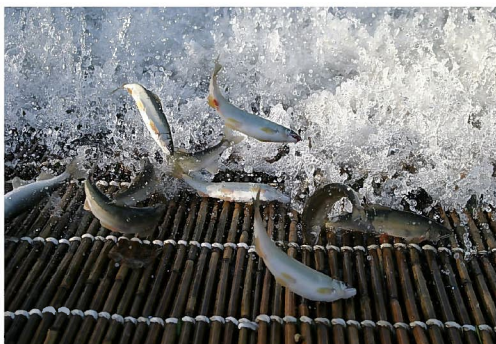
◇地 勢 県南部置賜盆地の北部に位置し、東西約 17km 南北 16km で、ほぼ正方形に近い形をしており、総面積は 157.71 km<sup>2</sup>です。町の中央部を南から北へ貫流する最上川をはさみ、西は朝日連峰、東は白鷹丘陵に向けて盆地が形成されています。

◇沿 革 昭和 29 年 10 月 1 日 白鷹町誕生  
(蚕桑村、鮎貝村、荒砥町、十王村、白鷹村、東根村合併)  
昭和 30 年 10 月 10 日 朝日町針生区編入

◇総合計画 第 5 次白鷹町総合計画（平成 23 年 3 月策定・平成 22～31 年度）  
☆まちづくりの理念 「共創のまちづくり」  
☆まちの将来像 「笑顔かがやき 心かよう 美しいまち」  
☆まちづくりの目標（町民憲章）  
1 豊かな自然を生かし魅力ある美しい町をつくります  
1 仕事にはげみ活力ある産業の町をつくります  
1 たがいに助け合い思いやりのある楽しい町をつくります  
1 進んで学び健康につとめ文化の町をつくります  
1 きまりを守り信頼を深め住みよい町をつくります

◇行事・祭等 しらたか古典桜まつり（4月） 紅花まつり（7月）  
鮎まつり・工芸体験まつり（9月） 若鮎マラソン大会（9月）  
新そばキャンペーン（11月）

◇特産品・名物 鮎、深山和紙・深山和紙人形、白鷹紬、天蚕紬、地酒、紅花、ミニトマト、そば、アケビ、赤すもも、カシス など



◇郷土出身者 佐野利器（建築工学）、佐藤文隆（宇宙物理学）、和田東湖（俳人）  
荒川詔四（株ブリヂストン相談役）、梅津五郎（洋画家）

☆土地利用状況

(単位: ha)

区分		年度	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
農用地	農地		2,800	2,690	2,519	2,386	2,172	2,096	2,029	2,003
	採草 牧放地		155	1	1	1	1	-	-	-
森 林	国有林		10,080	764	884	928	928	927	981	981
	民有林			9,334	9,276	9,267	9,267	9,271	9,282	9,287
原 野			0	154	154	154	154	286	286	289
水 面	水面		8	9	9	9	9	9	9	16
	河川		356	299	391	391	391	391	391	348
	水路		106	93	90	88	87	84	83	84
道 路	一般道路		208	248	292	309	322	323	339	420
	農道		100	106	113	109	107	105	107	111
	林道		115	70	63	69	67	67	67	68
宅 地	住宅地		383	341	305	316	335	365	366	380
	工場用地		25	18	26	38	40	44	44	30
	その他の宅地		38	70	90	114	131	130	138	197
そ の 他			1,338	1,515	1,561	1,595	1,762	1,676	1,652	1,557
合 計			15,712	15,712	15,774	15,774	15,774	15,774	15,774	15,771

(資料: 白鷹町国土利用計画 ただし、平成27年は山形県統計年鑑における集計です。)

☆経営耕地の推移

(単位: ha)

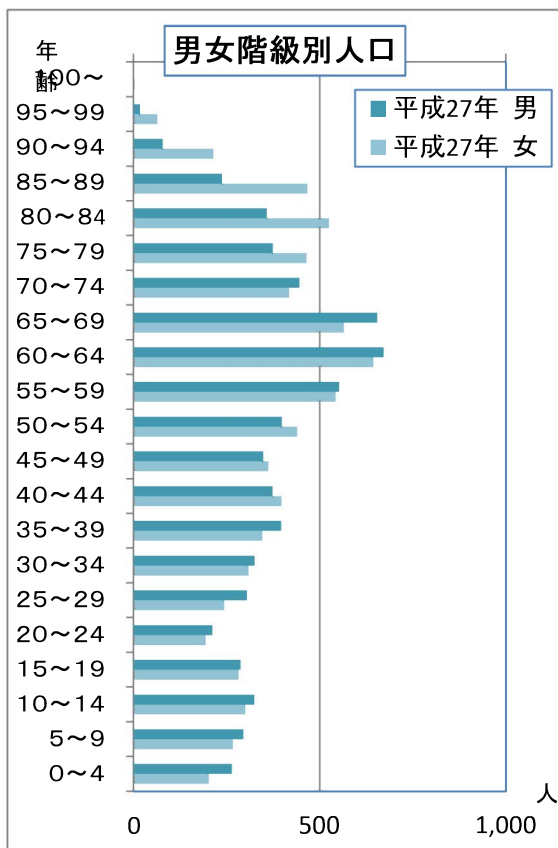
年	区分	田	樹園地	畑	計
昭和50年		1,383	778	438	2,599
昭和55年		1,480	633	480	2,593
昭和60年		1,461	536	459	2,456
平成2年		1,384	330	419	2,133
平成7年		1,353	190	468	2,011
平成12年		1,252	113	412	1,777
平成17年		1,175	82	356	1,613
平成22年		1,088	72	352	1,512
平成27年		1,165	50	330	1,545

(資料: 農林業センサス)

☆年齢5歳階級男女別人口 (単位: 人)

年 齢(歳)	平成27年		
	男	女	計
100~	2	3	5
95~99	17	63	80
90~94	78	214	292
85~89	237	467	704
80~84	357	524	881
75~79	374	464	838
70~74	445	418	863
65~69	654	565	1,219
60~64	671	644	1,315
55~59	552	542	1,094
50~54	398	439	837
45~49	348	362	710
40~44	373	397	770
35~39	396	345	741
30~34	325	308	633
25~29	304	243	547
20~24	211	193	404
15~19	287	282	569
10~14	324	300	624
5~9	295	266	561
0~4	264	202	466
不 詳	14	8	22
合 計	6,926	7,249	14,175

(資料: 国勢調査)



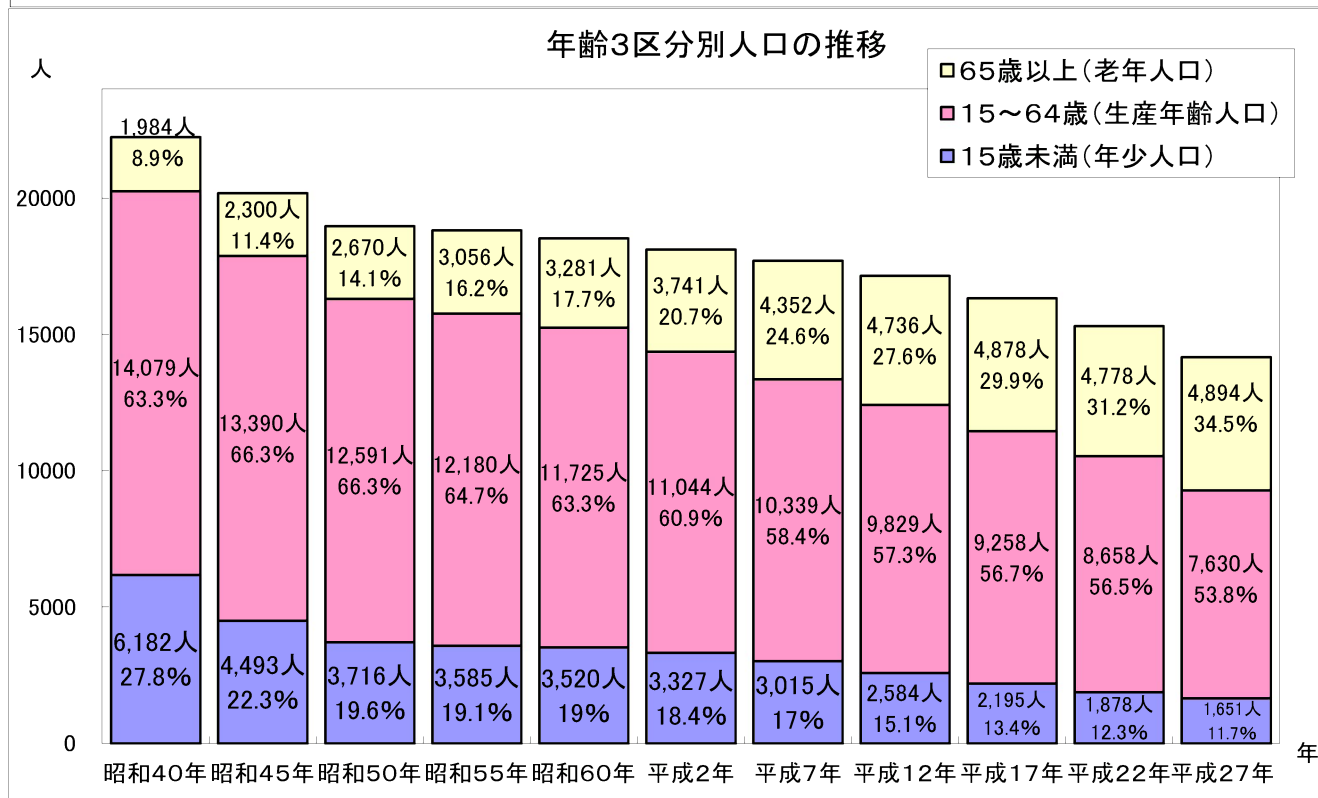
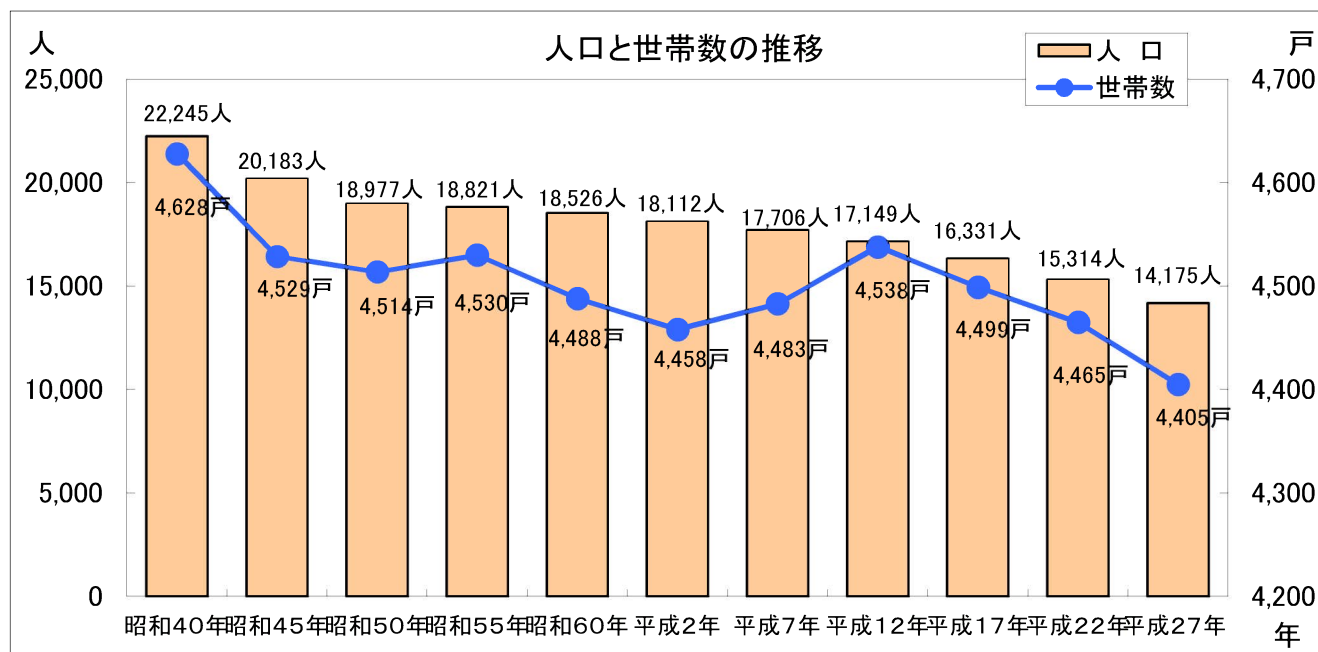


# ☆人口と世帯数

(単位:人、世帯:戸)

年	人口			世帯数	対前回調査比		人口のうち		
	男	女	計		人口	世帯	15歳未満 (年少人口)	15~64歳 (生産年齢人口)	65歳以上 (老年人口)
昭和40年	10,829	11,416	22,245	4,628	—	—	6,182	14,079	1,984
昭和45年	9,783	10,400	20,183	4,529	-9.3%	-2.1%	4,493	13,390	2,300
昭和50年	9,235	9,742	18,977	4,514	-6.0%	-0.3%	3,716	12,591	2,670
昭和55年	9,138	9,683	18,821	4,530	-0.8%	0.4%	3,585	12,180	3,056
昭和60年	9,007	9,519	18,526	4,488	-1.6%	-0.9%	3,520	11,725	3,281
平成2年	8,788	9,324	18,112	4,458	-2.2%	-0.7%	3,327	11,044	3,741
平成7年	8,596	9,110	17,706	4,483	-2.2%	0.6%	3,015	10,339	4,352
平成12年	8,358	8,791	17,149	4,538	-3.1%	1.2%	2,584	9,829	4,736
平成17年	7,969	8,362	16,331	4,499	-4.8%	-0.9%	2,195	9,258	4,878
平成22年	7,436	7,878	15,314	4,465	-6.2%	-0.8%	1,878	8,658	4,778
平成27年	6,926	7,249	14,175	4,405	-7.4%	-1.3%	1,651	7,630	4,894

\*年齢(3区分)別人口には、国が按分し公表した人口総数により年齢不詳も含まれます。(資料:国勢調査)

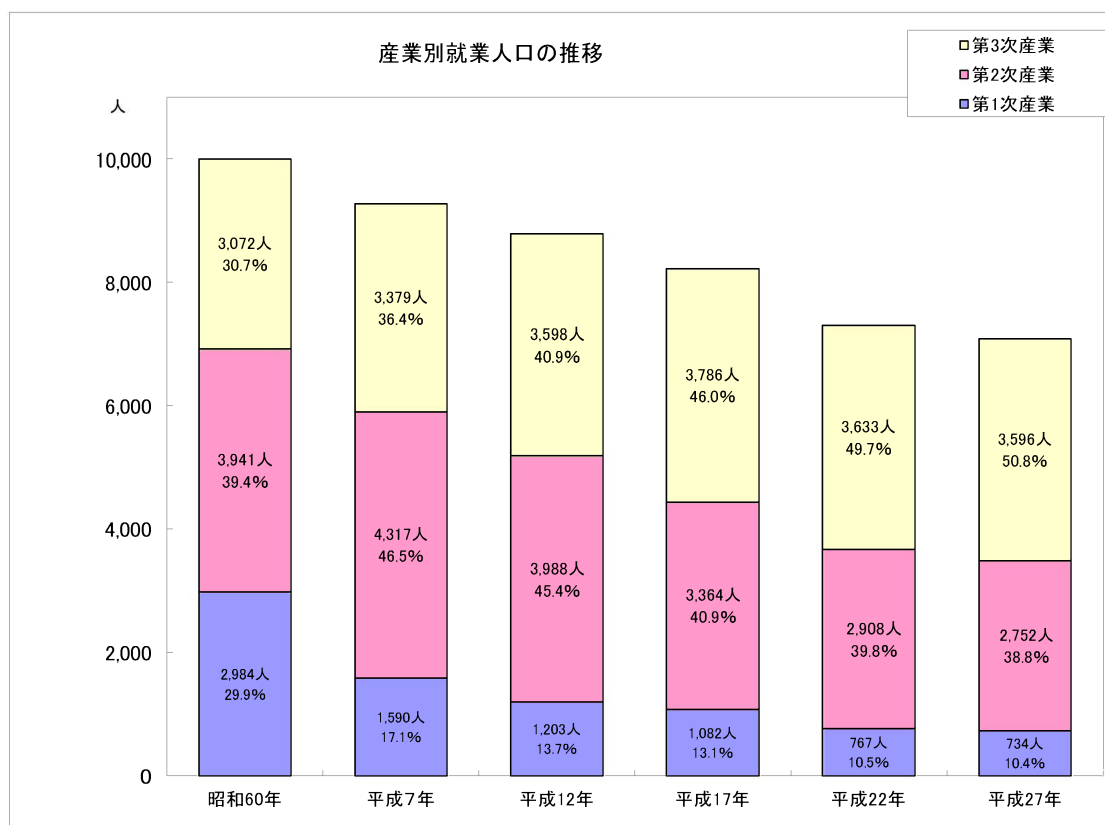


☆産業別就業人口

区分	昭和60年			平成7年			平成12年			平成17年			区分	平成22年			平成27年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		男	女	計	男	女	計
総数	5,841	4,161	10,002	5,479	3,809	9,288	5,102	3,688	8,790	4,691	3,547	8,238	総数	4,158	3,262	7,420	3,980	3,104	7,084
第1次産業	1,911	1,073	2,984	1,114	476	1,590	817	386	1,203	725	357	1,082	第1次産業	532	235	767	494	240	734
農業	1,865	1,061	2,926	1,075	472	1,547	790	382	1,172	704	353	1,057	農業	514	234	748	481	237	718
林業	46	12	58	39	4	43	27	4	31	20	4	24	林業	18	1	19	12	1	13
漁業	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	-	1	漁業	-	-	-	1	2	3
第2次産業	2,172	1,769	3,941	2,534	1,783	4,317	2,430	1,558	3,988	2,083	1,281	3,364	第2次産業	1,830	1,078	2,908	1,791	961	2,752
鉱業	3	-	3	4	-	4	5	1	6	0	0	0	鉱業	2	-	2	7	-	7
建設業	882	74	956	1,111	151	1,262	1,117	138	1,255	861	114	975	建設業	647	90	737	634	87	721
製造業	1,287	1,695	2,982	1,419	1,632	3,051	1,308	1,419	2,727	1,222	1,167	2,389	製造業	1,181	988	2,169	1,150	874	2,024
第3次産業	1,755	1,317	3,072	1,831	1,548	3,379	1,854	1,744	3,598	1,880	1,906	3,786	第3次産業	1,719	1,914	3,633	1,693	1,903	3,596
卸売・小売業	624	529	1,153	642	573	1,215	588	619	1,207	505	512	1,017	卸売・小売業	462	445	907	414	435	849
金融・保険業	57	40	97	44	54	98	55	52	107	43	53	96	金融・保険業	36	57	93	24	53	77
不動産業	8	2	10	2	1	3	4	3	7	10	7	17	不動産・ 物品賃貸業	21	15	36	13	13	26
運輸通信業	235	19	254	245	24	269	241	33	274	210	32	242	運輸・郵便業	201	28	229	187	32	219
電気・ガス・水道業	16	4	20	9	5	14	15	3	18	12	1	13	情報通信業	24	14	38	26	6	32
サービス業	660	659	1,319	727	818	1,545	796	975	1,771	941	1,235	2,176	電気・ガス・熱供 給・水道業	13	1	14	18	3	21
公務	155	64	219	162	73	235	155	59	214	159	66	225	学術研究、専門・ 技術サービス業	70	36	106	77	33	110
分類不能の産業	3	2	5	-	2	2	1	-	1	3	3	6	宿泊・飲食 サービス業	104	144	248	90	132	222
													生活関連 サービス・娯楽業	57	116	173	56	119	175
													教育、学習支援業	123	130	253	118	127	245
													医療・福祉業	161	724	885	206	744	950
													複合サービス事業	72	38	110	72	44	116
													サービス業	230	96	326	238	102	340
													公務	145	70	215	154	60	214
													分類不能の産業	77	35	112	2	-	2

\*平成17年のみ飲食業はサービス業に含まれます。

\*平成22年以降は産業分類の変更があり、分類が細分化されました。  
(資料：国勢調査)



## 平成30年度白鷹町農林水産業生産額概要

生産種別		作付面積 ha	生産量 t	単価 円/kg	生産額 千円	備考
稲 作		850.8	3,900.0	200	780,000	
				〔 参考 とも補償事業	41,433	集計せず〕
養 蚕		x	x	x	x	
果 樹	り ん ご	18.2	156.3	219	45,894	加工含
	ぶ ど う	2.4	2.7	478	6,097	加工含
	桃	3.3	16.2	309	7,704	加工含
	西 洋 梨	1.3	34.4	270	10,220	加工含
	桜 桃	4.0	4.7	1,501	8,632	加工含
	あ け び	1.2	4.9	744	5,586	加工含
	その他(ﾌﾞﾗﾝﾁ等)	1.0	6.0	316	3,649	
	小 計	31.4	225.2		87,782	
特 用 作 物	ホ ッ プ	6.7	9.7	2,479	24,091	9戸
	た ば こ	1.3	3.2	1,913	6,213	4戸
	コ ン ニ ャ ク	—	—	—	155	
	小 計	8.0	12.9		30,459	
普 通 畑	雑穀類(大豆)	40.3	58.4	322	19,906	
	〃 (そば)	90.5	34.8	345	13,073	
	やさい類(ﾓﾛﾝ)	0.7	15.4	533	9,042	
	〃 (ナス)	0.3	2.1	442	9,071	
	〃 (ﾄﾏﾄ)	1.7	57.9	481	54,938	
	枝 豆	33.7	104.0	668	72,632	
	アスパラガス	3.5	13.1	1,123	19,329	
	キュウリ	0.6	20.1	327	17,033	
	ス イ カ	1.2	27.4	151	5,712	
	そ の 他	11.4	217.7	—	37,001	
	花 き 類	30.0	450,000 本	—	76,335	
	小 計	213.9	550.9		334,072	
畜 産 物	乳牛(牛乳生産量)	1,210 頭	9,667.0 t	109.3 円/kg	1,056,665	28戸
	仔 乳 牛	441 頭		/頭		
	廃 用		乳牛 頭 肉牛 頭 豚 頭	乳 /頭 肉 /頭 豚 頭		
	肉 牛	黒毛 頭	206 頭	1,244,713 円/頭	256,411	
	肉 牛 雑 種	頭	頭	/頭		
	仔 牛		36 頭	705,444 円/頭	25,396	
	仔 豚	頭				
	肉 豚	母豚 X 頭	頭	/頭		
	鶏 卵	X 羽	t			
	小 計		9,667.0		1,338,472	
農 業 計		1,104.1	14,356.0		2,570,785	
林 産 物	用 材		2,400 m <sup>3</sup>	10,000 円/m <sup>3</sup>	24,000	
	ホ ダ 木		本	/本		
	パ ル プ		1,300 ・	8,900 円/・	11,570	
	〃		t	/t		
	木 炭		t			
	チップ・バイオマス等		1,820 t	3,500 /t	6,370	
	し いた け		t	/kg	6,765	
	樹 苗		千本	/本		
桐 材						
林 業 計		0	0.0		48,705	
水 産 物	鮎		0.009 t	4,000 円/kg	36	
	ハ ヤ		0.002 t	1,500 円/kg	3	
	鯉		t			コイヘルベス移動禁止
	そ の 他		0.054 t		35	イワナ・ヤマメ・オマズダ
水 産 業 計		0	0.065 t		74	
総 計		1,104.1	14,356.1		2,619,564	

## ☆農家数の推移

年度 区分	総世帯数 (国勢調査) (戸)	農家数 (戸)	農家率 (%)	専兼別農家数(戸)			構成比 (%)		
				専業	第1種兼業	第2種兼業	専業	第1種兼業	第2種兼業
昭和45年	4,529	3,239	71.5	181	1,689	1,369	5.6	52.1	42.3
昭和50年	4,514	3,000	66.5	178	1,300	1,522	5.9	43.3	50.8
昭和55年	4,530	2,745	60.6	171	959	1,615	6.2	34.9	58.9
昭和60年	4,488	2,524	56.2	152	664	1,708	6.0	26.3	67.7
平成2年	4,458	2,276	51.1	137	397	1,742	6.0	17.4	76.7
平成7年	4,483	1,986	44.3	149	289	1,548	7.5	14.6	77.9
平成12年	4,538	1,189	26.2	104	183	902	8.7	15.4	75.9
平成17年	4,499	898	20.0	124	155	619	13.8	17.3	68.9
平成22年	4,465	733	16.4	121	141	471	16.5	19.2	64.3
平成27年	4,405	593	13.5	157	97	339	26.5	16.4	57.2

ただし、平成12年以降は販売農家における集計です。  
(資料:農林業センサス)

## ☆工業の推移

年度 区分	事業所数	従業者数	原材料使用額 (万円)	製造品出荷額 等(万円)	1事業所当たり			従業者1人当 たり製造品 出荷額等
					従業者数	原材料使用額	製造品出荷額等	
昭和60年	130	2,341	900,239	1,748,708	18.0	6,924.9	13,451.6	747.0
昭和63年	148	2,532	1,105,199	2,207,616	17.1	7,467.6	14,916.3	871.9
平成2年	155	2,612	1,359,531	2,657,702	16.9	8,771.2	17,146.5	1,017.5
平成5年	155	2,514	1,195,736	2,616,931	16.2	7,714.4	16,883.4	1,040.9
平成7年	143	2,396	1,255,372	2,675,238	16.6	8,778.8	18,708.0	1,116.5
平成10年	145	2,183	1,287,703	2,577,100	15.1	8,880.7	17,773.1	1,180.5
平成12年	144	2,172	1,458,104	2,765,982	15.1	8,736.8	19,208.2	1,273.5
平成15年	129	1,898	1,156,365	2,139,025	14.7	8,964.1	16,581.6	1,127.0
平成17年	124	1,864	1,029,025	2,050,864	15.0	8,298.6	16,539.2	1,100.2
平成20年	130	1,900	1,186,267	2,340,397	14.6	9,125.1	18,003.1	1,231.8
平成23年	117	1,725	829,782	1,714,891	14.7	7,092.2	14,657.2	994.1
平成27年	111	1,737	1,147,636	2,469,619	15.6	10,339.1	22,248.8	1,421.8

(資料:工業統計調査・全数調査年のみ掲載。ただし、平成23.27年度は経済センサス-活動調査における集計です。)

## ☆商業の推移

年度 区分	総数			法人商店			個人商店		
	商店数	従業者数	年間商品販売額 (万円)	商店数	従業者数	年間商品販売額 (万円)	商店数	従業者数	年間商品販売額 (万円)
昭和60年	306	845	977,961	29	176	326,700	277	669	651,261
昭和63年	292	832	1,085,760	29	161	369,256	263	671	716,504
平成3年	280	800	1,196,286	41	258	567,694	239	542	628,592
平成6年	261	841	1,314,024	54	342	784,660	207	499	529,364
平成11年	242	830	1,378,479	66	444	958,212	176	386	420,267
平成14年	236	952	1,306,990	70	473	977,581	166	479	329,409
平成16年	224	857	1,185,598	75	485	908,339	149	372	277,259
平成19年	193	754	1,212,812	72	483	997,988	121	271	214,824
平成23年	156	554	923,766	55	327	760,436	101	227	163,330
平成26年	136	571	1,001,022	56	393	876,045	80	178	124,977
平成28年	134	571	942,697	59	408	815,230	75	163	127,467

(資料:商業統計調査 ただし、平成28年度は経済センサス-活動調査における集計です。)



## ☆産業別事業所数及び従業者数

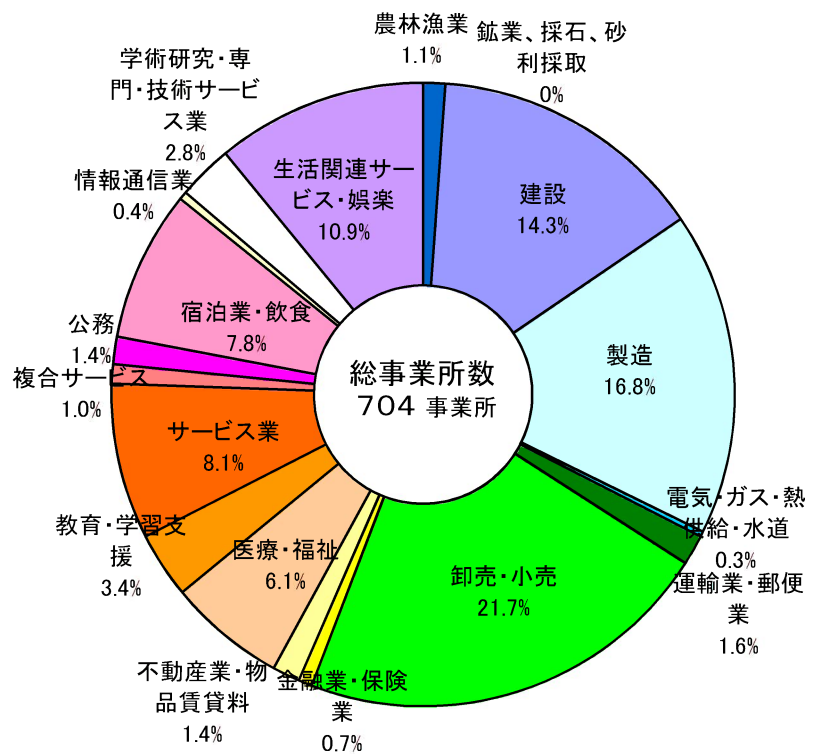
区分	昭和61年		平成3年		平成8年		平成13年		平成18年	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
<b>総数</b>	<b>972</b>	<b>5,977</b>	<b>942</b>	<b>6,149</b>	<b>932</b>	<b>6,521</b>	<b>863</b>	<b>6,046</b>	<b>852</b>	<b>5,795</b>
農林漁業	6	34	7	38	8	78	9	102	9	124
鉱業	1	14	—	—	—	—	—	—	—	—
建設業	163	906	151	879	162	1,047	147	976	135	695
製造業	151	2,481	163	2,664	160	2,416	134	2,021	141	1,975
電気・ガス・水道業	3	18	3	19	3	18	5	14	4	11
運輸通信業	15	141	17	204	14	201	17	262	13	230
卸売・小売業・飲食店	365	1,111	336	1,029	319	1,136	296	1,144	269	1,080
金融・保険業	6	46	6	44	5	44	6	44	8	45
不動産業	5	9	4	9	4	10	5	10	9	22
医療・福祉	—	—	—	—	—	—	—	—	36	571
教育・学習支援	—	—	—	—	—	—	—	—	29	230
サービス業	245	1,037	243	1,095	246	1,253	231	1,309	172	540
複合サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	15	125
公務	12	180	12	168	11	318	13	164	12	147

(資料：事業所統計調査)

区分	平成21年		平成26年	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
<b>総数</b>	<b>793</b>	<b>5,620</b>	<b>704</b>	<b>5,407</b>
農林漁業	13	190	8	118
鉱業・採石、砂利採取	—	—	—	—
建設	117	554	101	512
製造	131	1,880	118	1,854
電気・ガス・熱供給・水道	4	6	2	3
運輸業・郵便業	12	250	11	236
卸売・小売	186	737	153	701
金融業・保険業	7	37	5	34
不動産業・物品賃貸料	12	32	10	35
サービス業	56	276	43	702
公務	10	146	24	223
宿泊業・飲食	57	298	57	285
医療・福祉	38	627	7	64
教育・学習支援	26	216	10	154
複合サービス	13	90	55	245
情報通信業	4	10	3	12
学術研究・専門・技術サービス業	23	92	20	87
生活関連サービス・娯楽	84	179	77	142

(資料：経済センサスー基礎調査)

## 平成26年経済センサスー基礎調査における産業別事業所数



※事業所統計調査は、平成18年の調査を最後とし、平成21年より経済センサスに統合しました。事業所統計調査と経済センサスでは産業分類が異なるため、比較の際はご注意ください。

## ☆道路現況

(平成31年4月1日現在) (単位：m・%)

区 分		路線数	実延長	改良済		舗装済	
				延長	率	延長	率
総 数		695	467,031	310,540	66.5	290,783	62.3
国 道		2	24,241	24,241	100.0%	24,241	100.0%
県道	主要地方道	4	32,822	27,632	84.2%	27,623	84.2%
	一 般	5	12,867	9,637	74.9%	12,499	97.1%
計		11	69,930	61,510	88.0	64,363	92.0
町道	1級	14	33,388	33,303	99.7	33,350	99.9
	2級	33	41,240	36,116	87.6	33,711	81.7
	その他	637	322,473	179,611	55.7	159,359	49.4
計		684	397,101	249,030	62.7	226,420	57.0

(資料：県西置賜道路計画課・町建設水道課)

## ☆橋梁現況

(平成31年4月1日現在) (単位：m・%)

区 分		総数		永久橋		木橋		永久橋比率
		橋梁数	延長	橋梁数	延長	橋梁数	延長	
総 数		203	3,145	201	3,075	2	69	99.0
国 道		16	452	16	452	0	0	100.0
県道	主要地方道	23	528	23	528	0	0	100.0
	一 般	6	668	6	668	0	0	100.0
計		45	1,648	45	1,648	0	0	100.0
町道	1級	16	165	16	165	0	0	100.0
	2級	19	173	19	173	0	0	100.0
	その他	123	1,159	121	1,089	2	69	98.4
計		158	1,497	156	1,427	2	69	98.7

(資料：県西置賜道路計画課・町建設水道課)

## ☆母子関係

年度 項目	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
3カ月児健診	12	82	12	77	10	69	10	62	10	69
9ヶ月児健診	12	76	12	89	10	70	10	67	10	60
1歳6ヶ月児健診	6	105	6	79	6	86	6	64	6	71
3歳児健診	6	103	6	92	6	107	6	84	6	83
2歳児歯科健診	4	97	4	105	4	86	4	77	4	68
両親学級										
マタニティクラス	6	46	6	42	6	25	6	50	6	34

\*「両親学級」は平成25年度より「マタニティクラス」として実施

## ☆成人検診関係

年度 項目	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
胃がん検診	22	748	22	749	21	738	21	762	21	731
大腸がん検診	23	1,155	24	1,169	21	1,381	21	1,381	21	1,315
子宮がん検診	17	460	16	422	16	486	16	378	15	474
乳がん検診	17	374	16	417	16	473	16	415	15	507
前立腺がん検診	22	363	22	367	21	319	21	346	21	346
肺がん検診	22	506	22	1,800	21	1,673	21	1,607	21	1,572
結核検診	22	1,541								
基本健診	22	1,403	22	1,463	21	1,487	21	1,427	21	1,417
人間ドック		1,277		1,249		1,214		1,030		1,032

\*「結核検診」は平成27年度より「肺がん検診」として実施

## ☆主な保健事業

(単位：人)

年度 項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
健康相談	1,567	1,528	1,808	1,870	1,672
健康教育	7,715	6,803	6,088	7,483	7,966
訪問指導	502	574	558	471	760
予防接種	5,235	4,836	4,828	4,750	4,675

(予防接種者数は定期予防接種のみ)

## ☆医療機関

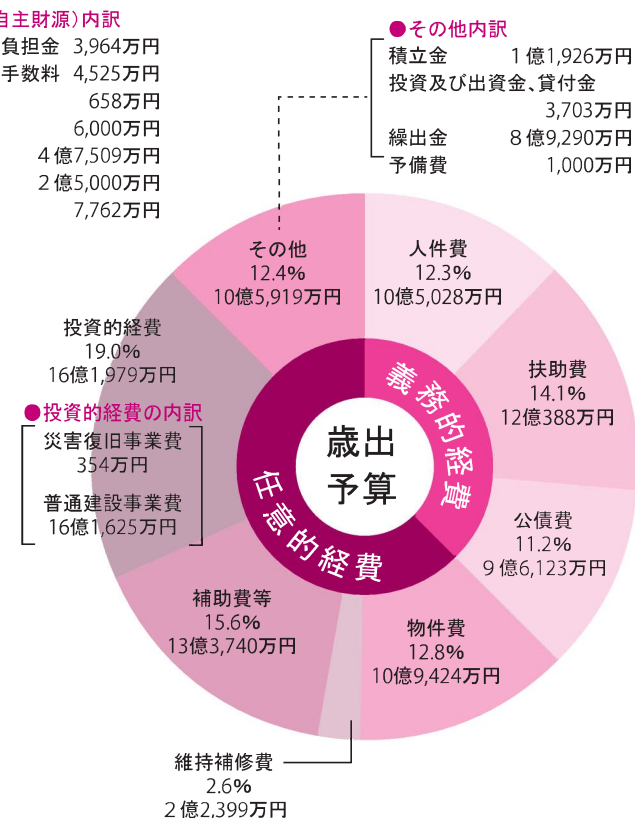
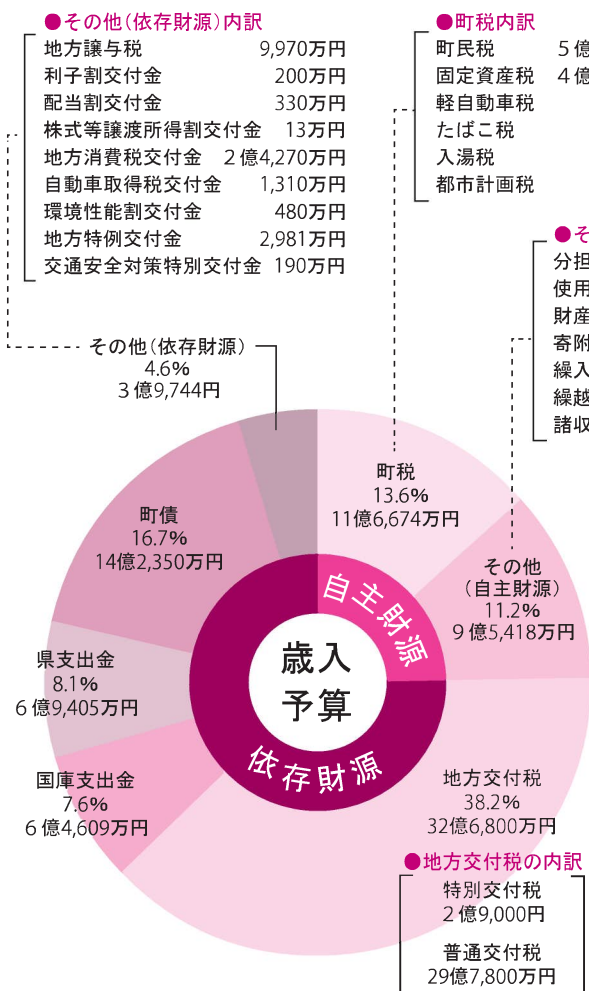
(平成31年4月1日現在)

区分	施設数	医師の数など
病院	1	内科(2人)外科(2人)婦人科(山大)整形外科(山大)皮膚科(山大)ベッド数70床
診療所	8	8人(医師5人・歯科医師3人)
医師住宅	9	
計	18	

# まちの予算

平成31年度の一般会計は  
**総額 85億5,000万円**  
 (前年度比 2.9%増)

町民一人あたりでみると  
**62万1,999円**



## 各会計予算を前年度と比較すると

「▲」=減少 / 万円未満は端数を整理しています。

会計名	平成31年度予算額(A)	平成30年度予算額(B)	比較	
			(A) - (B)	伸率
一般会計	85億5,000万円	83億1,000万円	2億4,000万円	2.9%
特別会計				
十王財産区	75万円	372万円	▲297万円	▲79.8%
下水道	6億1,633万円	6億1,604万円	29万円	0.0%
国民健康保険	15億5,364万円	15億8,549万円	▲3,185万円	▲2.0%
農業集落排水	1億7,099万円	1億6,858万円	241万円	1.4%
介護保険	17億5,700万円	16億9,934万円	5,766万円	3.4%
後期高齢者医療	1億3,883万円	1億4,803万円	▲920万円	▲6.2%
事業会計				
水道				
収益的支出	3億774万円	3億389万円	385万円	1.3%
資本的支出	4億1,101万円	1億4,820万円	2億6,281万円	177.3%
病院				
収益的支出	11億7,761万円	11億6,187万円	1,574万円	1.4%
資本的支出	2億4,651万円	1億5,605万円	9,046万円	58.0%
訪問看護				
収益的支出	3,306万円	3,881万円	▲575万円	▲14.8%
ステーション				
資本的支出	0万円	0万円	—	—
合計	149億6,347万円	143億4,002万円	6億2,345万円	4.3%

## ☆施 設

施設名	施設数	規模などの概要
まちづくり複合施設(新庁舎)	1	役場庁舎 2,811m <sup>2</sup>
中央公民館・図書館		中央公民館・図書館 1,747m <sup>2</sup> 図書館:蔵書数約50,000冊
健康福祉センター	1	地域包括支援センター、子育て世代包括支援センター、社会福祉協議会
保育園	2	法人立2、定員240人
認定こども園	2	法人立2、定員210人
子育て支援センター	1	わんぱくホール、多目的室、図書館、鮎っ子クラブ
斎場	1	583m <sup>2</sup>
総合情報センター	1	情報通信設備、マルチメディア教室
産業センター	1	多目的ホール、会議室、研修室2、教養文化室、商工会
荒砥駅前交流施設	1	観光協会
老人福祉センター	1	500m <sup>2</sup> 、シルバー人材センター
地区コミュニティセンター	6	蚕桑、鮎貝、荒砥、十王、鷹山、東根、分館76館
小学校	4	学校数4、児童数675人、教員数59人(平成31年4月1日現在)
中学校	1	学校数1、生徒数309人、教員数26人(平成31年4月1日現在)
高等学校(県立)	1	学校数1、生徒数138人、教員数21人(平成31年4月1日現在)
文化交流センター	1	ホール、文化伝承室、ギャラリー、交流回廊、多目的交流広場
スポーツ交流館	1	722.25m <sup>2</sup>
町営スキー場	1	ペアリフト1基、スキーセンター(中山農村広場内)
町民プール	1	白鷹中学校敷地内(25m*5コース・補助プール)
東陽の里公園	1	人工芝サッカー場1面、フットサルコート1面、夜間照明付
石倉フレンドリーパーク	1	武道館(柔道場1面、剣道場1面) 遊具広場、自由広場(テニスコート4面)
ふるさと森林公園	1	テニスコート6面、ゴルフ練習場、パークゴルフ場4コース、キャンプ場、宿泊施設
中丸公園	1	野球場1面、ソフトボール場2面、夜間照明付
蚕桑袖パーク	1	屋内運動場(砂入り人工芝/テニスコート1面、またはゲートボール2面)
学校給食共同調理場	1	調理施設 623m <sup>2</sup> 事務所 26m <sup>2</sup>
公営住宅	7	町営4ヶ所(柏原住宅13戸、神明アパート12戸、宝前町住宅10戸、子育て支援住宅12戸)、県営3ヶ所
ソフト小村	6	1004m <sup>2</sup>
ヤナ公園	1	道の駅 白鷹ヤナ公園、ヤナ場
いきいき深山郷のどか村	1	交流施設 224m <sup>2</sup> 農産加工施設 59m <sup>2</sup>
深山和紙振興研究センター	1	和紙振興研究センター 144m <sup>2</sup> 楮処理作業所 41m <sup>2</sup>
深山工房	1	陶芸施設 102m <sup>2</sup> 登り窯施設 137m <sup>2</sup>
どりいむ農園	1	産直施設 414m <sup>2</sup> 園芸施設 648m <sup>2</sup>
浄水場	1	計画取水量5,510m <sup>3</sup> /日
浄化管理センター	1	汚水処理能力5,400m <sup>3</sup> /日
集落排水処理場	2	浅立地区、高玉地区
消防団拠点施設ポンプ庫	10	758m <sup>2</sup>
フラワー長井線駅	4	荒砥駅、四季の郷駅、鮎貝駅、蚕桑駅



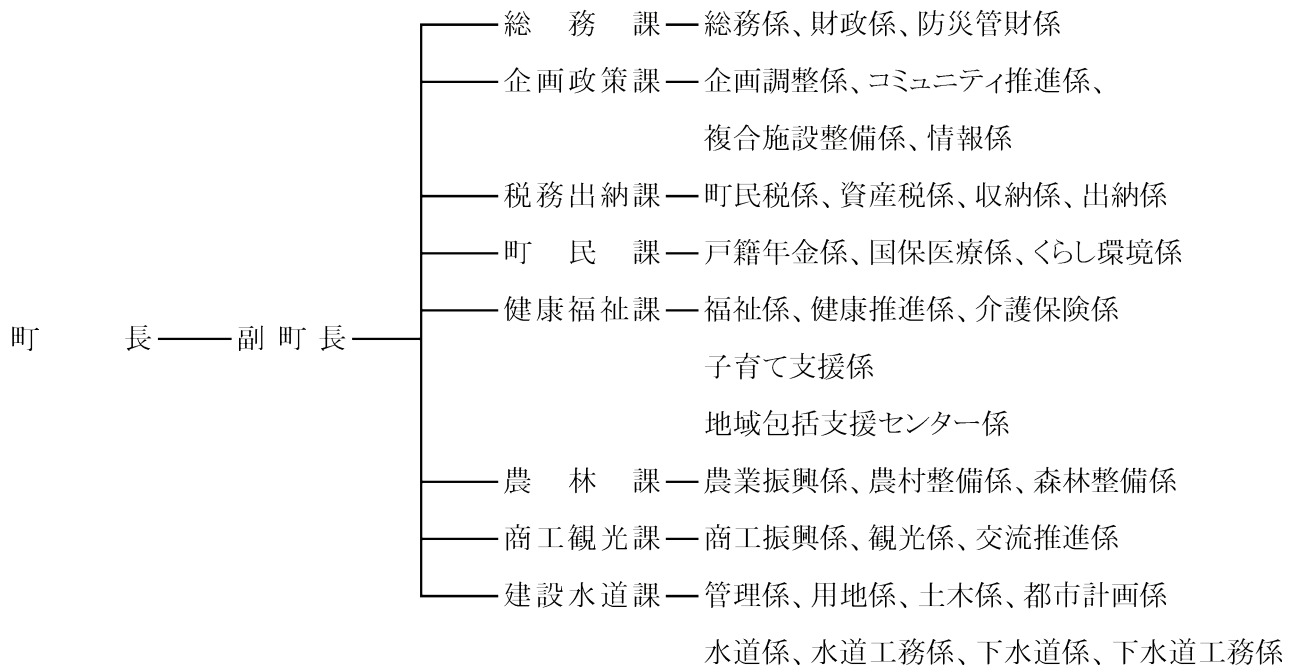
## ☆文化財一覽

指 定	名 称	種 別	指定年月日	所 在 地
国指	観音寺観音堂	有形文化財（建造物）	S28.3.31	深山3315番地の1
県指	薬師ザクラ	天然記念物	S30.8.1	高玉字薬師堂3663 薬師堂境内
県指	常光寺層塔	有形文化財（建造物）	S30.8.1	鮎貝2413番地 常光寺境内
県指	深山和紙	無形文化財（工芸技術）	S53.3.29	深山621番地
県指	鮎貝八幡宮本殿	有形文化財（建造物）	S60.8.16	鮎貝3303番地
県指	銅造観音菩薩立像	有形文化財（彫刻）	S62.8.25	高玉1207番地1
県指	本場米琉（白鷹板縮小緋）	無形文化財（工芸技術）	H19.12.25	荒砥乙2200
県指	子守堂のサクラ	天然記念物	H25.11.29	鮎貝字桜館3347番地
県指	赤坂の薬師ザクラ	天然記念物	H25.11.29	箕和田字赤坂壺1071番地
県指	殿入ザクラ	天然記念物	H25.11.29	浅立字羽黒入4396番地
県指	八乙女種まきザクラ	天然記念物	H25.11.29	荒砥甲字楯廻1092番地
県指	後庵ザクラ	天然記念物	H25.11.29	鮎貝3324番地10
町指	正念寺本尊阿弥陀如来像	有形文化財（彫刻）	S45.6.3	荒砥甲885番地正念寺本堂
町指	切支丹文書	有形文化財（古文書）	S45.6.3	十王3527番地称名寺本堂
町指	浅立諏訪神社の獅子舞	無形文化財（民族芸能）	S45.6.3	浅立3814
町指	無路庵東湖の句碑	有形文化財（考古資料）	S45.6.3	箕和田字赤坂壺1071
町指	鮎貝八幡宮の七五三獅子舞	無形文化財（民族芸能）	S45.6.3	鮎貝3303番地
町指	高玉芝居	無形文化財（民族芸能）	S45.6.3	高玉3514-5
町指	剣先不動の鰐口	有形文化財（工芸品）	S45.6.3	佐野原610番地
町指	羽黒神社境内木	天然記念物	S46.10.2	山口字姫子沢
町指	羽黒神社大杉	天然記念物	S46.10.2	山口字姫子沢
町指	諏訪神社スギ	天然記念物	S46.10.19	浅立字岩ノ入諏訪神社境内
町指	小四王原遺跡	史跡	S49.5.30	高岡字内地243-2 津島台浄水場敷地
町指	伝光明海上人墳墓地	史跡	S55.9.17	黒鴨字沼の一2142番地の2
町指	観音寺観音堂境域	史跡	S56.9.1	深山字大門二3315番地の1
町指	粥餅田湿原	天然記念物	S57.7.20	柄窪字粥餅田2の106, 1135の4
町指	芳賀忠徳碑	有形文化財（考古資料）	S57.12.14	横田尻字中町西一 1444番地の6
町指	鮎貝城本丸跡	史跡	S59.1.11	鮎貝3303番地他
町指	青木家文書	古文書	S59.3.1	広野1552番地
町指	小嶋家文書	古文書	S59.3.1	鮎貝3367番地
町指	清宗寄進状	古文書	S59.3.1	深山3072番地
町指	中川氏系図	古文書	S59.3.1	山口3943番地- 1
町指	笠松山遺跡（経塚）	史跡	S61.1.16	十王字笠松山5692番地の36, 37
町指	塩田行屋仏像	有形文化財（彫刻）	H元.4.5	十王塩田山二5703番地の6
町指	荒砥城址	史跡	H元.4.5	荒砥甲字盾廻1092番地他20筆
町指	諏訪神社本殿・拝殿	有形文化財（建造物）	H3.11.8	浅立3936番地
町指	称名寺裏遺跡（経塚）	史跡	H5.3.29	十王字瀬戸山東5684番地の2, 6
町指	紙本墨画 天神花鳥図 郷目貞繁筆	有形文化財（絵画）	H20.6.10	十王3527番地

## ☆指定文化財

区分	種別	有形文化財						小計1	無形文化財		小計2	史跡	天然記念物	計
		建造物	彫刻	絵画	考古資料	古文書	工芸品		民族芸能	工芸技術				
国指定文化財		1						1						1
県指定文化財		2	1					3		2	2		6	11
町指定文化財		1	2	1	2	5	1	12	3		3	7	4	26
計		4	3	1	2	5	1	16	3	2	5	7	11	39

# 白鷹町行政機構図



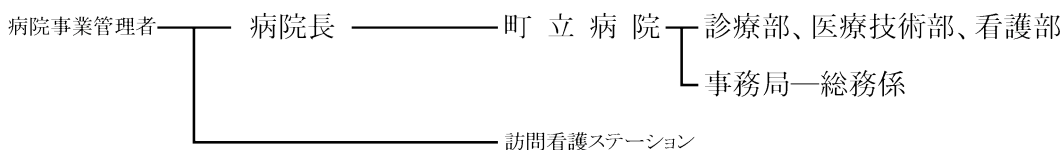
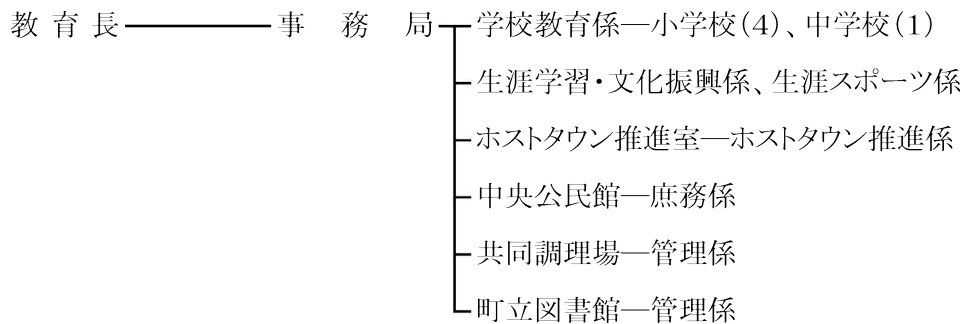
議会 ————— 事務局 — 議事係

選挙管理委員会 ————— 事務局

監査委員 ————— 事務局

農業委員会 ————— 事務局 — 農地調整係

教育委員会



# 白鷹町民歌

昭和 34 年 9 月 28 日制定

作詞／井場茅 作曲／さいとう久

- |  |   |  |
|--|---|--|
| 1 幸ありき<br>遠きわれらの親たちが<br>励み育てて伝え来し白鷹<br>最上の川の水清く<br>朝日の峯の雪白し<br>讃えなん 心より<br>われらの町の<br>かわらざる美しさを | 2 革たなる<br>世紀の春は今ここに<br>息吹き夾に香わしき白鷹<br>若鮎のごと澁瀬と<br>つとめに今日も勢いたつ<br>謳わなん高らかに<br>われらの町の<br>逞しき建設の譜を | 3 限りなき<br>輝く栄光胸に抱き<br>力溢れて歩みゆく白鷹<br>心に平和培かいて<br>大地に自由の径拓く<br>進まん 常とわに<br>われらの町の<br>はれわたる明日の未来を |
|--|---|--|

# 白鷹町町民憲章

昭和 54 年 11 月 3 日制定

私たちは、白鷹山と最上川にはぐくまれ、長い歴史と伝統に生きる町民です。  
誇りと責任をもって郷土の発展につくします。

- 1 豊かな自然を生かし魅力ある美しい町をつくります
- 1 仕事にはげみ活力ある産業の町をつくります
- 1 たがいに助け合い思いやりのある楽しい町をつくります
- 1 進んで学び健康につとめ文化の町をつくります
- 1 きまりを守り信頼を深め住みよい町をつくります

令和元年版白鷹町勢要覧 発行／白鷹町（令和元年 7 月）

〒992-0892 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲 833 番地